

人と地域と医療をつなぐ

Vol.69

2025年6月発行

地域連携室だより



Topics.1

高校生と職員の家族が“看護”を体感！

5月17日(土)、当院にて「ふれあい看護体験」を開催しました。今年はこれまでの高校生対象のプログラムに加え、初の試みとして当院職員のご家族にもご参加いただき、看護の現場と一緒に体験していただきました。

当日は、「患者さんの気持ちになってみよう！」をテーマに、高齢者の移乗・移送体験や、産道モデルを使った出産体験などを実施。さらに、特殊部署体験として、手術室・内視鏡室の見学や、ドクター・ナースの乗車体験なども行い、参加者の皆さんには、普段は見ることのない医療の現場に触れ、真剣な表情で取り組んでいました。

体験を通して、命と向き合う医療の尊さや、看護の仕事の奥深さを感じてもらえる貴重な1日となりました。



※参加者の許可を得て撮影・掲載しています。

Topics.2

医療コンフリクトマネジメントセミナーを受講

5月18日(日)、中部地区医師会ホールにて開催された「医療コンフリクトマネジメントセミナー【総論講義編】」(日本医療メディエーター協会 沖縄支部主催)を受講しました。

今回の講義では、医療メディエーターの基本的な姿勢として「自分の意見や見解を述べるのではなく、相手の言葉を受け止め、問い合わせ返す」ことの重要性が強調されました。患者・家族側と医療者側、双方の声を丁寧に聴くことで、互いの思いが明らかになり、前向きな対話を導くことができる—そのプロセスにメディエーターの役割があることを学びました。

連携室でも、調整を通して患者さん・ご家族から相談を受ける場面が多くあります。今回の学びを活かし、傾聴しながら問い合わせ返す姿勢を日々の業務にも取り入れていきたいと思います。

また、医療者と患者さん(ご家族)では、同じ言葉でも受け取り方が異なることがあります。たとえば「稀に副作用が出ることがあります」という説明に対し、医療者はリスクの説明をしているつもりでも、患者さんは「稀なら大丈夫だろう」と受け取ることがあります。このように、立場によって“言葉のメガネ”が違うため、言葉の行き違いが誤解や不安につながることもあります。誤解や不安を軽減するためにも、医療者と患者さんのコミュニケーションは大切になります。今回の研修を通して、医師だけでなく、看護師やMSW(医療ソーシャルワーカー)など多職種が連携し、患者さんと丁寧にコミュニケーションを取りながら医療を提供する「チーム医療」の重要性を改めて実感しました。



▲受講したメンバー

裏面もご覧ください →



社会医療法人友愛会
友愛医療センター

沖縄県豊見城市字与根50-5
TEL.098-850-3811(代)

地域連携室

TEL.098-852-2575 FAX.098-852-2152

【受付時間】平日 8:30~17:00/土曜日 8:00~12:00



▲医療従事者専用ページ



▲外来担当医表申込書



▲受診予約申込書

友愛会グループ紹介コーナー



豊見城中央病院は、沖縄県より経営委譲を受けた旧県立南部病院を母体とし、2006年に友愛会南部病院として糸満市真栄里に開設。

2020年豊見城市上田(旧豊見城中央病院跡地)へ移転、「豊見城中央病院」の名称を継承したケアミックス病院です。

概要

所在地: 豊見城市字上田25番地

院長: 比嘉 盛丈

病床数: 268床(一般病棟35床、回復期リハビリテーション病棟125床、地域包括ケア病棟87床、緩和ケア病棟21床)

患者数: 外来…324名(1日平均/2023年度実績)

入院…232名(1日平均/2023年度実績)

職員数: 586名(2025年1月1日現在)

— 紹介受診についてのご案内 —

診療科	紹介状	備考
内科新患(一般内科)	無くても可	お気軽に受診ください。定期フォローオン体制は設けておりません。
糖尿病・内分泌内科 (生活習慣病センター)	必要	豊見城中央病院では、糖尿病・内分泌内科の診療体制を強化しております。当該疾患の相談につきましては、まずは豊見城中央病院へご紹介をお願いします。友愛医療センターでの受診・併診が必要な場合は両院で連携し、診療調整を行います。
呼吸器内科	必要	睡眠時無呼吸症候群にも対応しています。
神経内科	必要	要相談
整形外科	無くても可	お気軽に受診ください。
泌尿器科	必要	要相談
皮膚科	必要	疾患によっては情報提供書確認後、受け入れ可否を判断します。
眼科	必要	疾患によっては情報提供書確認後、受け入れ可否を判断します。
耳鼻科	無くても可	非常勤医師対応のため、入院加療は不可となります。
外科	必要	要相談
脳神経外科	無くても可	非常勤医師対応のため、入院加療は不可となります。

*上記に標記の無い診療科は専門の外来はありません。

豊見城中央病院は **情報提供書が無くても受診可能です！** (一部診療科を除きます)



豊見城中央病院は、かかりつけ医としての機能も担っておりますが、すでに開業医の先生にかかるおられる患者さんにつきましては、紹介状のご持参をお願いしております。また、診察後は、患者さんの病状に応じて、かかりつけ医の先生方への逆紹介も適宜行っております。ご紹介(受診相談・予約調整)やその他ご不明な点がございましたら、どうぞお気軽に豊見城中央病院地域連携室までお問い合わせください。

*予約センターは設けておりませんので、ご連絡は地域連携室へお願いします。

豊見城中央病院地域連携室(直通)

TEL.098-851-3605 FAX.098-851-9437